

図書館だより 4月号

2021年4月20日発行
阿波高校図書委員会

遅くなりましたが、ご入学・進級おめでとうございます。
「図書館だより」担当の図書係「うさもも」です。
新しい生活にももう慣れましたか？
ちょっと疲れの出やすいこの時期、
休日は家で読書もいいですね。
図書館では、たくさんの「本」が、
皆さんとの出会いを待ち望んでいます。
どうか、今年度も
たくさん図書館を利用してください。

○図書館はどこ？

図書館は4階、音楽室横(職員室の2つ上)。
開館時間は、8:30～17:00
貸し出しは10冊まで、期間は2週間です。

1年生の皆さんには、4月中旬に図書館オリエンテーションを計画しています。
それより早く図書館を利用したい人は、いつでも来てくださいね。

○「図書館だより」

阿波高校では毎月「図書館だより」を発行しています。図書委員さんのオススメ本の紹介や気になる先生への本にまつわるインタビュー記事、そして時々図書係うさもものお薦め本などを掲載しています。今年度もみなさんの読書の良きお供になればと思います。教室掲示と皆さんへ一枚ずつお届けしていますが、昨年度からは阿波高HPにも掲載しています。手元に図書館だよりがないとき、ぜひアクセスしてみてください。懐かしい先輩方の紹介文も読めますよ！



○「新着図書案内プラス」

司書の水野先生による新着図書の紹介です。題名だけでなく、どんな本かちょっとだけ内容をまとめてくれていますので、本を借りるときの参考にしてくださいね。こちらは、毎月教室掲示をしています。教室の後ろを探してみてください！

令和2年度末に届いた本が、いま続々と図書館に並んでいます！新しい本を一番に読んでみませんか？

○図書係うさももの今月のオススメ！

昨年度の図書委員さんがたくさん原稿を寄せてくれたので、ほんの数回しか出番のなかった図書係うさもものオススメコーナー。今年度も今回の紹介が最初で最後になればいいなあと思っています。

さて、皆さんは春休み、どんな本を読みましたか？そういえば、2・3年生の皆さんは国語の宿題に「新書を読む」宿題がありましたね。ちゃんと読みましたか？返却にまた来てくださいね。私は買ったままになっていた本や阿波高図書館などで借りた本を数冊読みました。その中から1冊ご紹介しましょう。

『世界はもっと！ほしいモノにあふれている

～バイヤーが教える極上の旅～



この本の題名を初めて見たとき。わー、うさももの心の言葉が本になっている！と思ってしまいました。可愛くてキラキラしたモノ大好き、買い物大好き…。どんな人が書いた旅エッセイなのか？と手に取ると…。NHKの番組を書籍化した1冊であることを知りました[あまりTVは見ないんで]。

この本を読んでいると、旅のできない今、ちょっとした海外旅行をしている気分になれる。初めて見る食べ物、可愛いモノ…。いつか私も現地に行って食べたいな、買いたいな…。と。

そして、「バイヤー」というお仕事を垣間見することもできます。皆さん、紆余曲折ありながらも、その時その時を大切に生きてきたから、「今」その場所にしっかりと立っているんだな、と思いました。旅行気分も味わえます。お仕事している先輩からのアドバイスとしても読めます。ぜひ、阿波高図書館に借りに来てください！

もう1冊は現在読書中の1冊。これは阿波高図書館にはないんですが、気になる人は、リクエストしてみてください。

『366日 風景画をめぐる旅』



1日一点、モネやゴッホなど巨匠の作品が紹介されていて、ちょっとした解説が添えられています。1日の始まりに、もしくは夜の一時にページを開いてみるのはどうでしょう？皆さんもぜひどうぞ。ちなみに、「世界本の日」に制定されている4月23日はアルフレッド・シスレーの「モレのロワン川のうねり、春」という絵でした。

来月号は3年の図書委員さんが担当します。おたのしみに！

